

# プログラムの概要

---

## プログラム名称

公立豊岡病院歯科医師臨床研修プログラム

## 臨床研修病院の区分

単独型臨床研修施設

## 歯科医師臨床研修の概要・ねらい

### ①歯科医師臨床研修の概要

歯科医師臨床研修の目標は、患者中心の全人的医療を理解し、歯科医師としての人格をかん養し、総合的な診療能力（態度、技能及び知識）を身に付け、生涯研修の第一歩とすることである。

### ②歯科医師臨床研修のねらい

- (1) 歯科医師として好ましい態度・習慣を身に付け、患者及び家族とのよりよい人間関係を確立する。
- (2) 全人的な視点から得られた医療情報を理解し、それに基づいた総合治療計画を立案する。
- (3) 歯科疾患と障害の予防及び治療における基本的技能を身に付ける。
- (4) 一般的によく遭遇する応急処置と、頻度の高い歯科治療処置を確実に実施する。
- (5) 歯科診療時の全身的偶発事故に適切に対応する。
- (6) 自ら行った処置の経過を観察、評価し、診断と治療に常にフィードバックする態度・習慣を身に付ける。
- (7) 専門的知識や高度先進的歯科医療に目を向け、生涯研修の意欲への動機付けをする。
- (8) 歯科医師の社会的役割を認識し、実践する。

## プログラムの特徴

研修では、一般歯科診療はもとより、既往のある方の歯科診療や口腔外科疾患及び病棟での口腔ケアなどに携わることにより、患者の全身状態や社会的背景を考慮した基本的な歯科診療に必要な臨床能力を習得する。

当院は、様々な外科的疾患を中心に歯列治療に至るまで幅広く経験を積むことが可能であり、卒後臨床研修において、歯科で取り扱われる診療領域を幅広く学ぶことができる。

## 1 年目「基本習熟コース」

### 【一般目標】

個々の歯科医師が患者の立場に立った歯科医療を実践できるようになるために、基本的な歯科診療に必要な臨床能力を身に付ける。

### 1. 医療面接

#### 【一般目標】

患者中心の歯科診療を実施するために、医療面接についての知識、態度及び技能を身に付け、実践する。

【行動目標】

到達目標	必要な症例数
(1) コミュニケーションスキルを実践する。	10 症例
(2) 病歴（主訴、現病歴、既往歴及び家族歴）聴取を的確に行う。	
(3) 病歴を正確に記録する。	
(4) 患者の心理・社会的背景に配慮する。	
(5) 患者・家族に必要な情報を十分に提供する。	
(6) 患者の自己決定を尊重する。（インフォームドコンセントの構築）	
(7) 患者のプライバシーを守る。	
(8) 患者の心身におけるQOL (Quality Of Life) に配慮する。	
(9) 患者教育と治療への動機付けを行う。	

《症例数の数え方》

(1)～(9)までの行動目標が過不足なく含まれるものを1症例とする。

《研修歯科医の指導体制》

(1)～(9)については上級歯科医・指導歯科医が研修歯科医に患者を配当し、研修歯科医はその指導のもとで患者の医療面接を行なう。

《修了判定の評価基準》

(1)～(9)については目標達成の基準として、10症例以上経験していることが必要。上級歯科医・指導歯科医は行動目標に沿った内容で研修を行なえたか確認する。

2. 総合診療計画

【一般目標】

効果的で効率の良い歯科診療を行うために、総合治療計画の立案に必要な能力を身に付ける。

【行動目標】

到達目標	必要な症例数
(1) 適切で十分な医療情報を収集する。	10 症例
(2) 基本的な診察・検査を実践する。	
(3) 基本的な診察・検査の所見を判断する。	
(4) 得られた情報から診断する。	
(5) 適切と思われる治療法及び別の選択肢を提示する。	
(6) 十分な説明による患者の自己決定を確認する。	
(7) 一口腔単位の治療計画を作成する。	

《症例数の数え方》

(1)～(7)までの行動目標が過不足なく含まれるものを1症例とする。

《研修歯科医の指導体制》

(1)～(7)については上級歯科医・指導歯科医が研修歯科医に患者を配当し、研修歯科医はその指導のもとで患者の総合診療計画を行う。

《修了判定の評価基準》

(1)～(7)については目標達成の基準として、10症例以上経験していることが必要。上級歯科医・指導歯科医は行動目標に沿った内容で研修を行えたか確認する。

3. 予防・治療基本技術

【一般目標】

歯科疾患と機能障害を予防・治療・管理するために、必要な基本的技術を身に付ける。

【行動目標】

到達目標	必要な症例数
(1) 基本的な予防法の手技を実施する。	3 症例
(2) 基本的な治療法の手技を実施する。	
(3) 医療記録を適切に作成する。	
(4) 医療記録を適切に管理する。	

《症例数の数え方》

(1)および(3)(4)の行動目標が過不足なく含まれるものを1症例とする。

(2)については「5. 高頻度治療」に準じる。

《研修歯科医の指導体制》

(1)～(4)については上級歯科医・指導歯科医が研修歯科医に患者を配当し、研修歯科医はその指導のもとで基本的な予防あるいは治療を行ない、医療記録を記載する。

《修了判定の評価基準》

(1)～(4)については目標達成の基準として、3症例以上経験していることが必要。上級歯科医・指導歯科医は行動目標の内容で研修を行なえたか確認する。

4. 応急処置

【一般目標】

一般的な歯科疾患に対処するために、応急処置を要する症例に対して、必要な臨床能力を身に付ける。

【行動目標】

到達目標	研修内容	必要な症例数
(1) 疼痛に対する基本的な治療を実践する。	ア. 疼痛の評価 イ. 原因の検索 ウ. 除痛法の選択	5 症例
(2) 歯、口腔及び顎顔面の外傷に対する基本的な治療を実践する。	ア. 軟組織損傷の措置 イ. 歯の損傷の措置 ウ. 顎骨骨折の診査・診断	
(3) 修復物、補綴装置等の脱離と破損及び不適合に対する適切な処置を実践する。	ア. 脱離した修復物・補綴物の再装着 イ. 不適合義歯、破損義歯の調整、修理	

《症例数の数え方》

治療の流れを連続して経験した場合を1症例とする。

《研修歯科医の指導体制》

(1)～(3)については上級歯科医・指導歯科医が研修歯科医に患者を配当し、研修歯科医はその指導のもとで適切な処置を行う。

《修了判定の評価基準》

(1)～(3)については目標達成の基準として、5症例以上経験していることが必要。ただし、(1)～(3)を各1症例以上含むものとする。また、(1)(2)において各1症例のケースレポートを提出する。上級歯科医・指導歯科医は行動目標に沿った内容で研修を行えたか確認する。

## 5. 高頻度治療

### 【一般目標】

一般的な歯科疾患に対処するために、高頻度に遭遇する症例に対して必要な臨床能力を身に付ける。

### 【行動目標】

到達目標	研修内容	必要な症例数
(1) 齲蝕の基本的な治療を実践する。	ア. レジン修復	3 症例
	イ. インレー修復	
	ウ. クラウン	
(2) 歯髄疾患の基本的な治療を実践する。	ア. 抜髄処置	3 症例
	イ. 感染根管処置	
(3) 歯周疾患の基本的な治療を実践する。	ア. 歯科保健指導	5 症例
	イ. スケーリング・ルートプレーニング	
	ウ. 歯周外科治療の補助	
(4) 抜歯の基本的な処置を実践する。	ア. 乳歯抜歯	5 症例
	イ. 永久歯抜歯	
	ウ. 埋伏歯抜歯	
(5) 咬合・咀嚼障害の基本的な治療を実践する。	ア. 歯冠補綴治療	5 症例
	イ. 部分床義歯治療	
	ウ. 全部床義歯治療	
	エ. 顎義歯	

《症例数の数え方》

(1)～(5) 各々において治療の流れを連続して経験した場合を1症例とする。

《研修歯科医の指導体制》

(1)～(5)については上級歯科医・指導歯科医が研修歯科医に患者を配当し、研修歯科医はその指導のもとで適切な処置を行う。

《修了判定の評価基準》

(1)～(5)については目標達成の基準として、設定した必要症例数を経験していることが必要。また、(1)～(5)において各1症例のケースレポートを提出する。上級歯科医・指導歯科医は行動目標に沿った内容で研修を行なえたか確認する。

## 6. 医療管理・地域医療

### 【一般目標】

歯科医師の社会的役割を果たすため、必要となる医療管理・地域医療に関する能力を身に付ける。

### 【行動目標】

到達目標	研修内容	必要な症例数
(1) 保険診療を実践する。	保険診療関連資料を熟読し、その内容に沿った保険診療の実施。	1 症例
(2) チーム医療を実践する。	病棟カンファレンス、多職種カンファレンス、摂食嚥下チーム、NSTへの参加	5 症例
(3) 地域医療に参画する。	地域医療講演会に参画する。	1 症例

#### 《症例数の数え方》

(1)～(3) 各々において治療の流れを連続して経験した場合を 1 症例とする。

#### 《研修歯科医の指導体制》

(1)～(3) については上級歯科医・指導歯科医のもとで実施する。

#### 《修了判定の評価基準》

(1)～(3) については目標達成の基準として、設定した必要症例数を経験していることが必要。また、(1)～(3) において各 1 症例のケースレポートを提出する。上級歯科医・指導歯科医は行動目標に沿った内容で研修を行なったか確認する。

# 歯科口腔外科の診療内容

当科は顎顔面領域の疾患全体に対する外科的治療を中心に行っています。

## 口腔癌について

手術療法を主体とし、腫瘍の進展程度に応じて再建手術を行っています。切除のみでなく化学療法、化学療法併用放射線療法、分子標的薬併用放射線療法などに対応しています。

## デンタルインプラントについて

口腔腫瘍などの術後の方に行うものは保険適応となっております。通常のインプラント治療、インプラント治療のための骨造成手術などを行っています。システムとしてはノーベルバイオケアインプラント、アストラテックインプラントを採用しています。

## 矯正治療について

当院は指定自立支援医療機関であるため、別に厚生労働省が指定している特定の症候群に起因する歯列不正に対する歯科矯正治療を、健康保険を用いて行うことができます。同様に、顎変形症に対する術前・術後の歯科矯正治療も健康保険を用いて行うことができます。また外科的矯正手術についても当科で行うことができます。一般的な手術法である下顎枝矢状分割術、下顎枝垂直骨切り術、上顎 Le Fort I 型骨切り術、上顎・下顎前方歯槽骨切り術、上顎骨馬蹄形骨切り術、上顎骨多分割手術などを個々の状態にあわせて適応しております。一般の歯科矯正治療について随時加療を行っています。

## 口唇口蓋裂について

院内の周産期医療センター（産科、小児科）や隣接科や近隣の医院との連携をしつつ出生時直後の Hotz 床、NAM 床を用いた術前床矯正をはじめとして 3・4 ヶ月時の口唇形成術、1 歳 4～6 ヶ月時の口蓋形成術、8～10 歳時の顎裂部骨移植、一期歯科矯正、二期歯科矯正、必要時の顎矯正手術の一貫治療に対応しています。



# 募集案内

応募資格	第 114 回歯科医師国家試験を受験予定の方 または歯科医師国家試験合格者で臨床研修を未履修の方
募集定員	2 名
採用試験日	2020 年 8 月 25 日（火） 13：00－
試験内容	面接試験（ZOOM にて）
応募書類	① 歯科医師臨床研修申込書（病院指定様式） ② エントリーシート（病院指定様式） ③ 卒業（見込）証明書 ④ 成績証明書
応募期限	2020 年 7 月 31 日（金） 必着
採用日	2021 年 4 月 1 日

# 研修医の待遇

身分	会計年度任用職員
勤務時間	8：30－17：15
休日	土曜日・日曜日及び法令に規定された休日（年末年始を含む）
年次有給休暇	10 日 / 夏季休暇：5 日 / 病気 / 忌引等
給与	約 289,768 円（給与月額・地域手当を含む） 通勤手当 本院規定による
住居	研修医宿舎（病院敷地内） 1K30 m <sup>2</sup> 賃料 6,300 円 / 月（自己負担）    
	※研修医の採用状況によっては借上宿舎（病院敷地外）となる場合もあります。
保険・年金	健康保険 / 厚生年金 / 雇用保険 / 労災保険
医師賠償責任保険	病院医師賠償責任保険加入
その他	学会・研修会等参加時の交通費・宿泊費・参加費支給
食事	職員食堂あり（自己負担）